

衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の 投票日前日における島根県選挙管理委員会委員長の談話

明日、2月8日は衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の投票日です。

今回の選挙は、わが国が内外ともに多難な状況に置かれている中で、今後の国政を託す私たちの代表者を決める極めて重要な意義をもつ選挙です。

また、選挙は民主政治の基盤であり、私たち国民が政治に参加する基本的かつ最大の機会です。

有権者の皆さんには、テレビ・ラジオによる政見放送、選挙公報、街頭演説、インターネット等を通じて、既に候補者や政党等の政策や政見について十分検討されたことだと思いますが、この重要な選挙に当たって、一人ひとりが自らの自由な意思によって積極的に投票に参加されることを望みます。

なお、投票にあたっては、小選挙区選挙では候補者の氏名を書いて投票してください。

また、比例代表選挙では政党名を書いて、国民審査では罷免させた方がよいと思う裁判官についてのみ×印を書いて投票してください。

有権者の皆さんの貴重な一票が無効にならないよう、投票用紙をよく確かめ、正確に記入して投票されますよう、お願いします。

令和8年2月7日

島根県選挙管理委員会委員長 大野敏之